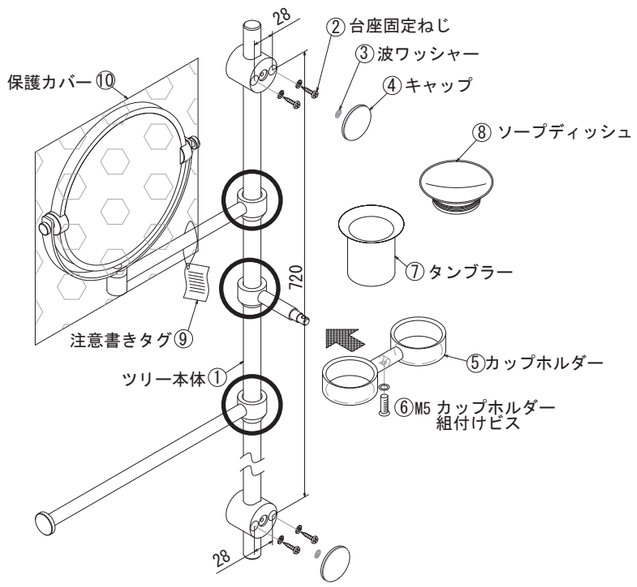
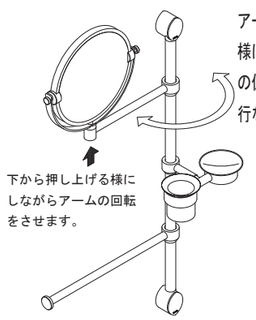
サニタリーツリー施工・取扱説明書 ※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。

SA-38A/38B



ツリーの各アーム調整方法

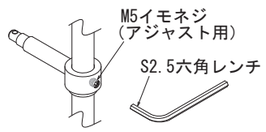
各アームの左右回転方法



アームの先端下側から上に軽く押し上げる様にして回転をさせると設定されたアームの位置が上下にずれる事なく左右の回転が行なえます。

下から押し上げる様にしながらアームの回転をさせます。

各アームの上下アジャスト方法



本製品は、上図の○印部の裏側に付いているアジャスト用イモネジを市販の六角レンチ（S 2.5）で緩めることにより、拡大鏡・カップホルダー・タオルバーを上下にアジャストさせる事が可能です。

※アジャスト用イモネジは緩めたままにせず各アーム位置の調整後、必ず元の状態まで締めて下さい。緩めたままの状態ですと使用中に下がってくることがあります。

◎取付け手順

①取付け位置を決め、左図の様にツリー本体の台座部分を台座固定ネジとバネ座金にて取付けます。
②キャップを波ワッシャーと共に台座に取付けます。
③カップホルダーを左図の様に差込み、下側よりM5カップホルダー組付けビスにて固定します。
④固定されたカップホルダー部にタンブラー・ソープディッシュを上から差し入れます。

⚠取付けに関するご注意

●石膏ボードなどに取り付ける場合、最低9㎜以上の裏板を使用して下さい。
※強度のない壁、補強のない壁には取付けないでください。
●ALC材やコンクリートブロックなどの中空部には取付けできません。
●屋外や浴室など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないで下さい。部品などが腐食して、破損や落下等の原因となります。
●製品の取付け時にキズが付かない様、製品に付けられた各部の養生は必ず取付けが完成するまで外さないで下さい。また、製品は取付前に各部を動かさない様ご注意下さい。製品のキズ・破損の原因となります。
●取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認下さい。固定が不完全な場合、製品のガタツキ、落下等の原因となります。
●製品に注意書きタグ・保護カバーなどが付いている場合は、建物の竣工まで外さないで下さい。

⚠ご使用に関するご注意

●本製品施工後の各アームの耐荷重は**3**kgfです。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
●本製品の鏡部・タンブラー・ソープディッシュはガラス製なので強い衝撃や、急激な温度変化（熱湯・冷水）は避けて下さい。破損してケガをする　おそれがあります。
●用途以外のご使用はしないで下さい。破損してケガをするおそれがあります。
●お手入れは水又は薄めた中性洗剤を含んだ布を使ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。

KAWAJUN
www.kawajun.co.jp

NO.004